

# 未来をみすえ 雇用・福祉・環境に 全力!

市会 日本共産党  
市会議員

原発関連での  
質問・討論は  
議会最多の40回

# とかがし豊

profile: 1975年京都市生まれ。府立朱雀高校、同志社大学経済学部卒業。しんぶん赤旗出張所長など歴任。2004年度京都市ごみ減量推進委員。2007年4月より京都市議、京都市会経済総務委員長、2期目。左京消防団川東分団部長、京都信用保証協会理事、京都市観光協会参与、日中友好協会京都府連理事。介護職の妻と、長女(4歳)、次女(3歳)、長男(1歳)と夷川川端東入の大文字町に在住。39歳。

## 1 消費税増税ストップ! 働く人の収入を増やす政治を実現します。

京都経済と地域社会を破壊する消費税増税に反対し、公契約条例を制定、京都市関連の仕事で働く民間のみなさんの賃金を底上げします。

## 2 保育所を増やそう! 錦林・修学院保育所などの廃止・民営化には反対

京都では900人を超える方が保育所に入れず困っておられ、どの保育所もぎゅうぎゅうづめです。市営保育所は廃止などもってのほか。保育所と介護施設はもっと増やすべき、と繰り返し提案しています。

## 3 防災・減災のまちづくりを

昨年の台風被害の原因となった大文字山腹崩壊の現場を、みつなが府議と一緒に即刻調査。粘り強く働きかけ府・市合同調査を実現。森林所有者を支援し、山の手入れをおこなう府政・市政へと転換してこそ、下流域の安全を守れます。



## 4 いつでも住民と二人三脚 左京区南部に支所を

住民のみなさんと力を合わせ、旧区役所跡地に支所機能の設置を繰り返し議会で提案してきました。住民無視、跡地売却の強行に抗議します。神宮道の遊歩道化など岡

崎公園再開発は住民合意が必要です。新しい橋(北泉通)建設をやめ、河合橋の耐震補強を。



### 府会・市会も議員定数削減 民主主義破壊の暴挙を糾弾

党市議団は一貫して議員報酬3割削減を要求してきました。そうすれば人口急増地の議員数を3人増やし一票の格差をなくせる上、2億数千万円の新たな財源も確保できます。ところが、自民、公明、民主・都みらい、京都党などは、わが党提案の議員報酬3割削減提案を否決。



ある日突然、京都市が北泉通の延長線に新しい橋(高野川)をかけると言いました。そのために私の家をかなり削り取るというのですが、これまでの京都市担当者の説明と全く違うので、納得がいきません。しかも、河合橋をはじめ老朽化し改修が急がれる橋をほったらかしにしてどうして新しい橋をかけるのか。この理不尽な市政をただすためにも、左京では、住民の立場に立つて筋を通す、とがし豊市議を含む府市会四名の共産党議席がなくてはならない存在です。

松ヶ崎小竹藪町在住  
赤井清二



暴走政治  
ストップ!

住民の願うままにすぐ届ける議員が必要ですよ